

平成 30 年度～平成 34 年度

社会福祉法人西和賀町社会福祉協議会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	西和賀町社会福祉協議会	法人番号	2-4000-05-003699					
法人代表者氏名	会長 米澤光男							
法人の主たる所在地	岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田 2-81-1							
連絡先	総務企画課							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 30 年 5 月 31 日							
評議員会の承認年月日	平成 30 年 6 月 22 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額 (平成 29 年度末現在)	1か年度目 (平成 30 年度末現在)	2か年度目 (平成 31 年度末現在)	3か年度目 (平成 32 年度末現在)	4か年度目 (平成 33 年度末現在)	5か年度目 (平成 34 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	41,620 千円	27,620 千円	17,620 千円	13,620 千円	9,620 千円	5,620 千円		5,620 千円
うち社会福祉充実事業費(単位:千円)		14,000	10,000	4,000	4,000	4,000		
本計画の対象期間	平成 30 年度～平成 34 年度							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	車両整備事業	社会福祉事業	新規	訪問介護兼輸送サービス事業の車両整備事業(送迎用バス購入)	無	10,000 千円
	職員の福利厚生・スキルアップ事業	社会福祉事業	既存	職員の処遇改善とスキルアップ研修費用の創出	無	3,500 千円
	エルダーシステム整備	社会福祉事業	新規	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進	無	500 千円
小計						14,000
2か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業	社会福祉事業	既存	職員の処遇改善とスキルアップ研修費用の創出	無	3,500 千円
	エルダーシステム整備	社会福祉事業	新規	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進	無	500 千円
	厨房のエアコン整備	社会福祉事業	新規	厨房内のエアコン整備事業	有	6,000 千円
小計						10,000

3か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業	社会福祉事業	既存	職員の処遇改善とスキルアップ研修費用の創出	無	3,500千円
	エルダーシステム整備	社会福祉事業	新規	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進	無	500千円
	小計					4,000
4か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業	社会福祉事業	既存	職員の処遇改善とスキルアップ研修費用の創出	無	3,500千円
	エルダーシステム整備	社会福祉事業	新規	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進	無	500千円
	小計					4,000
5か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業	社会福祉事業	既存	職員の処遇改善とスキルアップ研修費用の創出	無	3,500千円
	エルダーシステム整備	社会福祉事業	新規	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進	無	500千円
	小計					4,000
合計						36,000

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	移送サービスに提供するための送迎用バス整備事業 職員の福利厚生・処遇改善事業・スキルアップ研修事業(毎年実施) エルダーシステム(機器)を利用した地域サロンなどの健康づくり機器整備(毎年実施) 施設内(厨房等)のエアコン整備事業
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4-1. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
車両整備事業	計画の実施期間における事業費合計	10,000千円					10,000千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	10,000千円					10,000千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

4-2. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
職員の福利 厚生・スキル アップ事業	計画の実施期間に おける事業費合計	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	17,500 千円
	社会福祉充実 残額	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	17,500 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

4-3. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
「悠々館」 厨房及びデ イサービス、 事務室のエ アコン整備事 業	計画の実施期間に おける事業費合計		6,000 千円				6,000 千円
	社会福祉充実 残額		6,000 千円				6,000 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

4-4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
エルダーシス テム整備事 業	計画の実施期間に おける事業費合計	500 千円	500 千円	500 千円	500 千円	500 千円	2,500 千円
	社会福祉充実 残額	500 千円	500 千円	500 千円	500 千円	500 千円	2,500 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						
	事業収益						
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5-1. 事業の詳細

事業名	車両整備事業	
主な対象者	「デイサービスにしわが」利用者	
想定される対象者数		
事業の実施地域	西和賀町	
事業の実施時期	平成 30 年 10 月 1 日	
事業内容	<p>「デイサービスにしわが」の送迎車両(バス 21 人乗・車いす2台設置可能)は西和賀町からの無償貸与で現在使用している。平成 10 年 4 月初回登録車両(135,000 km)なので 20 年以上が経過し老朽化のため、新規のバス購入が必要である。</p> <p>行政当局からの新規譲渡は困難と考え、社協独自として購入する計画である。</p> <p>現状は無償貸与なので社協資産に計上されず減価償却されていないため、新たな事業となる。また利用者にとって新規バス購入は送迎時の安全確保のため必要である。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	バス購入事業
	2 か年度目	
	3 か年度目	
	4 か年度目	
	5 か年度目	
事業費積算 (概算)	バス購入事業(10,000 千円)	
	合計	10,000 千円(うち社会福祉充実残額充当額 10,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

5-2. 事業の詳細

事業名	職員の福利厚生・スキルアップ事業	
主な対象者	西和賀町社会福祉協議会職員	
想定される対象者数	30名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	平成30年8月1日～平成35年3月31日	
事業内容	<p>西和賀町社会福祉協議会職員に対し積極的な研修への参加によってスキルアップを目的とする。</p> <p>また、職員処遇改善のために会計年度収支が順調である場合には一時的な手当を支給する計画である。職員の処遇改善により職場定着率や職員の意識向上に有益な事業である。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業
	2か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業
	3か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業
	4か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業
	5か年度目	職員の福利厚生・スキルアップ事業
事業費積算 (概算)	職員のスキルアップ・資格取得推進 500千円×5ヵ年	
	職員の処遇改善 3,000千円×5ヵ年	
	合計	17,500千円(うち社会福祉充実残額充当額 17,500千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

5-3. 事業の詳細

事業名	「悠々館」 厨房及びデイサービス、事務室のエアコン整備事業	
主な対象者	厨房調理人、デイサービス利用者、社協職員	
想定される対象者数	40 名	
事業の実施地域	高齢者生活福祉センター「悠々館」内	
事業の実施時期	平成 31 年 8 月 1 日～	
事業内容	<p>西和賀町高齢者生活福祉センター「悠々館」は平成 3 年建設で、社会福祉協議会で管理運営している公設民営の施設である。建設以来、厨房はエアコンが整備されておらず食品衛生上・職場環境の向上でもエアコンは必要なものである。</p> <p>また、デイサービスセンター、社協事務室も平成 8 年建設で「悠々館」に併設された公設民営の施設である。同様にエアコン整備されておらず夏期間は平屋建物・温泉施設の湿度により室内環境は快適ではなく熱中症等が懸念されている。そのためデイサービス利用者への環境改善、職場環境の改善事業のため計画したものである</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	
	2 か年度目	高齢者生活福祉センター「悠々館」 厨房等エアコン整備事業
	3 か年度目	
	4 か年度目	
	5 か年度目	
事業費積算 (概算)	高齢者生活福祉センター「悠々館」 厨房等エアコン整備事業 6,000 千円	
	合計	6,000 千円(うち社会福祉充実残額充当額 6,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

5-4. 事業の詳細

事業名	エルダーシステム整備事業	
主な対象者	「デイサービスにしわが」利用者・地域サロン対象者など	
想定される対象者数	30名	
事業の実施地域	「デイサービスにしわが」利用者	
事業の実施時期	平成30年8月1日～平成35年3月31日	
事業内容	<p>「デイサービスにしわが」利用者を対象とした、エルダーシステム(カラオケ通信機器)を使用した健康づくりを推進するための事業である。エルダーシステムは「うたと音楽」で楽しみながら継続できる機能訓練・介護予防のためのシステムで、「音楽を使う」「体を使う」「目で見るといった豊富なコンテンツが楽しみながら維持ができます。脳活性化を促すカラオケ機器の活用で、認知症防止やリクリーション活動の活発化ともなります。</p> <p>また、本機器を活用して社協で実施している地域サロンへの活用も可能である</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進
	2か年度目	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進
	3か年度目	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進
	4か年度目	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進
	5か年度目	エルダーシステム(機器)を使用した地域サロン等の健康づくりを推進
事業費積算 (概算)	エルダーシステム(カラオケ通信機器)レンタル料 37,500円×12ヵ月 デモ・機器使用指導料ほか	
	合計	2,500千円(うち社会福祉充実残額充当額 2,500千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

現在、本会では高齢者生活福祉センター「悠々館(H3 建設)」が西和賀町より指定管理を受けながら事業運営しています。また「デイサービスセンター(H8 建設)」も無償貸与で介護保険事業等を経営しています。それぞれの施設が 20 年以上経過し老朽化が顕著である。無償貸与されている施設への修理修繕は行政との協議の上で費用負担している現状です。

「デイサービスセンター」は本会資産には入らないため減価償却・積立は行っておらず、将来施設修繕費用のため、幾分の自己資金確保は必要と考えております。